

# 令和6年度 事業報告書 吉祥院いきいき市民活動センター

【指定管理者:NP0 法人ふれあい吉祥院ネットワーク】

## 1. 管理運営の状況

### 1 施設運営業務

#### (1) 職員体制

センター長 1 名、職員 6 名（常勤 4 名、非常勤 3 名）

##### 【人材育成の取組】

- ・取組の具体例を記載してください。

公共施設の管理・運営を担う職員としての自覚を持ち、各種マニュアルや規定を作成して、設備の操作や利用者への受け答えが十分行えるよう、センター長が中心となつて必要に応じ指導や研修を行う。また、主催する事業に関わる知識や技術などについて、職員全員が興味関心を持ち「市民活動のサポーター」としての責任感と資質を高めていけるように指導する。

「報・連・相」の徹底を第一に、月に 1 回の職員ミーティングで事業や施設の進捗状況を共有する。お互いの作業をチェックしながらミスがないように、気軽にフォローし合える人間関係、人道的なコミュニケーションの構築を目指しています。

#### (2) 貸館等

##### ア 利用件数

(月別)

| 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|
| 103 | 116 | 135 | 139 | 122 | 121 | 125  | 121  | 94   | 96  | 101 | 108 |

(年間)

1381 件（前年度比 115%）

##### イ 利用状況

- 年間での利用状況について、傾向などを記載してください。

新規で単発の利用者と定期利用者が増加している。

鏡が無かった会議室に、新たに移動式の鏡を設置したことで、ダンスやバレエなどの鏡を使用する利用者が増加した。

- 課題や改善が見られた部分があれば記載してください。

料理室の水道を単水栓から混合水栓へ工事、オーブンを買替えた。会議室 2 部屋に空気清浄機を設置して、和室にもホットカーペットと空気清浄機を設置。より快適に安心してご利用いただけることで更なる新規利用者増加を目指す。

##### ウ 利用促進に向けた取組

- センターで取り組まれたことを記載してください。

SNS（Instagram・Facebook・公式 LINE・公式サイト）で直近の情報を更新。近隣の施設や商業施設にチラシ設置など協力を依頼、ポスティングを行った。

地域の回覧板や、市民しんぶんにチラシの折り込みを入れたり（無償）、地域の団体や学校との連携も積極的に行い、センターのアピールを行った。

イベントの申込に 2 次元コードや Google フォームを活用、公式サイトにも SNS のリンクを貼って情報発信をしている。

#### エ その他

○ サロンについて、利用状況や前年度と比較した増減の分析等を記載してください。

事業来館 1297 名（うち自由来館 357 名）

前年対比 110%（事業来館 1175 名（うち自由来館 360 名））

サロンで開催した事業への参加者がサロンの利点を知ること、利用希望の方が増え、来館者も増加したことが大きい。

ママ友同士の集まりや、保育園の茶話会、共通の趣味を持つ仲間の活動など（ストレッチ・カルタ・運動・着付け等）様々な目的で活用されている。

### （3）情報発信等

#### ア 取組実績

○ SNSをはじめとする広報媒体により、情報発信に積極的に取り組んだ事例について記載してください。

公式サイトの情報を常に最新にし、SNS も日々チェックして情報の更新を行う。

Instagram についてはアカウントを分け、facebook も同様、利用者様にわかりやすく発信し、LINE の公式アカウントも利用し普段から利用されている方に向けて情報発信を行った。

○ センターの認知度向上だけでなく市民活動に関わる様々な情報を工夫して周知された取組があれば記載してください。

SNS や掲示板などで積極的に市民活動支援をしている内容を発信、地域で市民活動をしている方に、活動の内容や情報発信していただく機会を設けた。

実際に貸館を利用されている方など来館者がチラシや掲示板を見られている際に、声かけを行った。

#### イ 取組の効果

○ アの取組により効果が見られた事例を記載してください（団体の立ち上げや事業の実施につながった など）。

各サークル団体への参加者が増えた。

### （4）管理運営

○ 防火管理者の選定、建築物の保守管理、建築設備の保守管理、備品等の保守管理、清掃業務、保安警備業務、植栽等保全業務の実績について、代表的なものを記載し、最後に「等を実施」と記載してください。

防火管理者の選定、建築物の保守管理、建築設備の保守管理、備品等の保守管理、清掃業務、保安警備業務、植栽等保全業務等を実施。

(5) その他

- 「施設運営の質を高めるための取組」や「将来に向かって地域と共に進化するための取組」で実施したものがあれば、その内容を記載してください。

来館者が気持ちよく利用できるよう、施設の掃除を徹底した。

具体的には「お掃除表」を作成し、どこをどのように掃除したかチェックを入れるようにして、見落としがないようにした。

会議室1・2、和室、サロンそれぞれにスティック掃除機を設置し職員はもちろんのこと、利用者の方にもいつでも使用してもらえるようにした。

ガーデン事業で1年を通して、施設の周囲や別館サロンの庭などに四季折々の植物を植え、来館者だけではなく周辺の住民の方にも喜んでいただけた。「このお花の育て方のコツは?」「きれいですね」などのお声をいただき、市民のかたとの会話も増えた。

また、来館者のみではなく、様々な施設の方との繋がりや地域住民の方々とのコミュニケーションにより、皆様の考えや将来のイメージを共有できるように心掛けている。

特にサロンは「自由来館利用」なので、まだまだ可能性を秘めており、これからの時代に新しいサークル活動や新規事業を開始して、利用者を増やしていきたいと思う。

今後も、地域の皆様に親しみをもって楽しんでご利用いただける施設になるように、コミュニケーションを大切にしていきたい。

## 2. 市民活動支援・活性化事業及びサロン運営・活用事業

### 【事業名】 吉祥院六斎念仏保存活動支援事業（サロン運営・活性化事業）

#### 事業の概要

- 1 開催日時： 2024 年 4 月～2025 年 3 月（毎月 2 回～4 回） 等
- 2 開催場所： 吉祥院いきいき市民活動センター 別館サロン 等
- 3 参加人数： 3 名～100 名程度
- 4 協力団体等： 吉祥院六斎保存会・吉祥院小学校 等
- 5 予算： 852,000 円 / 決算： 808,819 円

#### 2 準備段階での工夫

六斎保存会と事務局は頻繁に連携を行いながら、運営委員支援を通して、事業全体の内容と実施時期を吉祥院六斎保存会と確認、今後の計画を立てながら優先順位を決めて取り組んだ。

- 他センターにはない独自の広報の工夫などがあれば記載してください。

地元団体のイベントで子ども六斎の演目を発表する場を設け、吉祥院六斎の Instagram の二次元コードを掲示して PR を行いフォローを促した。

#### 3 事業実施による効果・達成度

##### （1） 当初の事業効果、目標等

吉祥院六斎保存会に所属している大人が減り、指導者不足や成長と共に離れてしまう子ども六斎の現状を解消することが目標。日々の活動の成果もあり、友達の活動を見て影響を受けて参加する子どもが増えた。

六斎総合学習に参加した子どもたちからのお手紙より抜粋

「私にとって六斎念仏は大切な存在です」

「獅子や土蜘蛛に興味を持ったのは、みなさんが六斎のことを教えてくれたからです」

「やってみたいと思った」「太鼓を打ったのが楽しかったです」

#### 4 今後の抱負

- ① 教材づくりでは、演目毎に動画を編集し、練習に活かせるように増やしていく。
- ② 引き続き定期的な運営委員会を行い、事業の方向性や必要な支援についての情報交換を行っていく。
- ③ 地域の子どもたちへ自分たちの住んでいる場所にある伝統を知ってもらうため、吉祥院小学校の総合学習への協力と、工作教室を継続して続けていく。六斎伝えようプロジェクトでは、指導者不足解消の為に地域の中学校に総合学習の提案をしていく。
- ④ 様々な動画を SNS にアップして、後継者や支援者の発掘につなげていきたい。
- ⑤ いきセンや体育館の利用者の方が興味を持ってくれるきっかけとなるように、資料コーナーを充実させていく。

六斎伝えようプロジェクト：洛南中学校教員



六斎念仏練習風景



六斎総合学習：吉祥院小学校



六斎工作教室



六斎鑑賞会：青い空保育園



【事業名】地域課題及び人材育成事業（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時： 2024 年 4 月～2025 年 3 月 随時
- 2 開催場所： 吉祥院小学校 / 吉祥院いきいき市民活動センター 等
- 3 参加人数： 5 名～500 名（事業内容により変わる）
- 4 協力団体等： 吉祥院小学校・洛南中学校・市政協力委員会・吉祥院社会福祉協議会・自主防災会・上鳥羽南部いきいき市民活動センター
- 5 予算： 945,000 円 / 決算： 854,779 円

1 事業内容

① ふれあいジャンボリー実行委員会自立に向けた支援

実行委員会：2024 年 3/28 5/27 7/8 9/9 10/7 2025 年 2/10 全 6 回 19:00～20:30

ジャンボリー実施日：2024 年 10 月 19 日(土) 9:45～14:00

吉祥院ふれあいジャンボリーを自走化させるため、昨年に続き、運営体制や運営資金、ジャンボリー実行委員会に今後の支援について理解してもらえるよう、ジャンボリー実行委員会の支援を行う。

② 吉祥院トーク：2024 年 5/10 9:00～20:30 9/7 13:30～15:00

2024 年 6/1 8/24 2025 年 3/8 10:30～12:30

キッズぼうさい教室実施日：2024 年 9 月 7 日(土) 13:30～15:00

吉祥院に住んでいる方々の「やりたいこと」を形にしていく事業。今回は、淀川管内河川レンジャー石津知子氏が、水害についてご自身で調査されたことをゲーム・紙芝居・模型を使って、実際に洪水の起る仕組みを地域の子どもたちに伝えた。

③ いきセン講座：南青少年活動センターと共催

南青少年活動センターと共催し、様々なテーマの社会課題を学ぶオンライン事業。

吉祥院いきいき市民活動センター別館サロンでパブリックビューイングを開催。

- ・「生きづらいこども・若者たち」～発達障害と非行との関係～

2024 年 6 月 10 日(月) 13:00～15:00

- ・SNS とオンライングルーミング

2024 年 8 月 2 日(金) 13:00～15:00

- ・LGBT と若者

2024 年 10 月 11 日(金) 13:00～15:00

- ・人とつながれること、自分らしくいられる場所を選んでいけること

2025 年 2 月 17 日(月) 13:00～15:00

・

## 2 準備段階での工夫

- ① 実行までに、ジャンボリー実行委員の方々と定期的に実行委員会を設けて、意見を出し合い、各団体が各々の役割を果たせるようにしていった。  
2026年度からのジャンボリーをどうしていくのか、各団体が意識して取り組めるように働きかけた。
- ② 吉祥院トークでは、それぞれのセンターで水害の体験者を捜し、ぼうさい教室の開催日までに SNS 発信・チラシを掲示や回覧し情報発信し、近隣の児童館に声をかけ参加者を募った。
- ③ 南青少年活動センターの方と連携を図り、参加される人数等共有する。

地域の団体さんと連携し、近隣に配布する市民しんぶんにもチラシを折り込んで広報を行っている。

## 3 事業実施による効果・達成度

### (1) 当初の事業効果、目標等

- ① 自走化に向けて実行委員会では、各団体・吉祥院いきセンの役割を確認し、どの団体がどの役割を担うのかなどを話し合い確認した。  
残り1年間は各団体が主となって、ジャンボリー開催に向け準備等を進めてもらう。  
その上で自走化に向けて支援していく。
- ② まちづくりに興味ある人の発掘、地域課題の解決を目的にしており、地元吉祥院の魅力を発掘したいという方が、少しずつではあるが増えてきた。そして、市民の方々がやりたいことを自主的に決めて形にしていくことができるようになってきた。
- ③ 引き続き南青少年活動センターと連携し、市民の方々に社会課題を学んでもらう場を提供していく。

### (2) 事業実施による目標の達成度

ジャンボリーの自走化について、前年度までとは違い、実行委員会でも自発的に意見を出したり、子どもたちに喜んでもらえるように続けていきたいという思いが原動力となり、意識向上に繋がった。

実行委員会の中で各団体の得意とするところを共有したことでより明確に、開催に至るまでの各団体の取り組み方が変わった。

吉祥院トークでは、水害をテーマに座談会を重ね、発表の場をもってもらうことで吉祥院地域の方に知ってもらいたいことを形にして達成できた。

## 4 今後の抱負

ジャンボリーの自走化について、今行っている取り組みを基に各団体が主体となり開催するにあたりサポートしていく。

吉祥院トークについては、積極的な集まりになってきているので、引き続き市民のやりたいことを形にしていく事業として確立させていく。



ジャンボリー実行委員会 会議



ジャンボリー前日準備



ジャンボリー当日



吉祥院トーク



いきセン講座

【事業名】市民活動スタートアップ・活性化支援事業（市民活動支援・活性化事業）

事業の概要

- 1 開催日時：2024 年 4 月 ～ 2025 年 3 月
- 2 開催場所：吉祥院いきいき市民活動センター本館・別館・吉祥院地域体育館 等
- 3 参加人数： 10 名～300 名（事業内容により異なる）
- 4 協力団体等：吉祥院消防団 等
- 5 予算： 887,000 円 / 決算： 750,713 円

1 事業内容

市民活動と地域との繋がりを構築し、市民団体・組織への参加を増やし、市民セクターや個人の活動を活性化する。

① サークル活動立ち上げ支援

- ・音楽サークル 2024 年 4 月～2025 年 3 月（全 10 回）13：00～14：00
- ・フラダンスサークル 2024 年 4 月～2025 年 3 月（全 24 回）14：00～16：00
- ・ストレッチ同好会 2024 年 4 月～2025 年 3 月（全 20 回）13:30～14:30
- ・イラストクラブ 2024 年 7 月 20 日 14：00～16：00
- ・沖縄空手 2025 年 2 月 7 日・3 月 7 日（全 2 回）19:00～20:30

② ふれあいひろば

2024 年 12 月 22 日(日) 11：00～15：00

交流会 Meets：2024 年 7 月 28 日 10：30～12：30

2024 年 9 月 21 日 10：30～12：30

③ いきセン講座

2024 年 12 月 22 日(日) 11：00～15：00

市民活動をされている淀川管内河川レンジャーの方に「ふれあいひろば」で市民活動やボランティア活動の楽しさについて発表してもらった。

2 準備段階での工夫

全ての事業に共通し円滑に進むように、参加される団体とは SNS や対面、また電話等で密にコミュニケーションを取った。

### 3 事業実施による効果・達成度

#### (1) 当初の事業効果, 目標等

「ふれあいひろば」では、センターと地域住民との繋がりや、利用者さん同士の交流、また市民活動されている方の活動の場を提供し、市民活動支援に大きく寄与できた。サークル活動立ち上げ支援では、個人で活動していたフラダンス同好会やリトミックは、当初同じ趣味を持った人同士の同好会から始まったが、6年度からは、各自で活動方針等を決めて、当センターの部屋を借りて自立に至った。このような成功例が続くように取り組んでいく。

#### (2) 事業実施による目標の達成度

全項目の報告と重複するが、市民セクターの活性化や、個人の活動の自立や活性化が出来たことは達成度としては非常に高い。

ふれあいひろばといきセン講座で、アンケートを実施した結果、「満足であった」が過半数を超えた。

(ふれあいひろばアンケートより抜粋)

「和気あいあいとした雰囲気と伝統文化の継承、吉祥院の地域力を感じ大変よい時間でした。」「コロナ前の活気が戻り、ステージの演目がイベント終了までバランスよく組まれていることで、出店ブースにも沢山の方が立ち寄ってくれた。」

### 4 今後の抱負

市民活動のサポートという点で、今後この事業には特に力を入れていきたい。

次回のふれあいひろばは、今回の良かったところを継続しつつ、更に市民セクター活動を広めていけるように取り組んでいくことと、これまで以上に利用者との交流会を増やしていく。

常日頃から利用者の方々に気軽に相談してもらえる環境と人間関係を大事にし、市民活動の活性化と自立化に向け取り組んでいく。



サークル活動立ち上げ支援

- ・ストレッチ
- ・イラストクラブ
- ・フラダンス同好会
- ・音楽サークル
- ・沖縄空手



ふれあいひろば



いきセン講座

- ・淀川管内河川レンジャー

## 【事業名】地域交流拠点事業（サロン運営・活用事業）

### 事業の概要

- 1 開催日時： 2024 年 4 月 ～ 2025 年 3 月 （通年）
- 2 開催場所： 吉祥院いきいき市民活動センター ・別館サロン
- 3 参加人数： 10 名～35 名
- 4 協力団体等： 吉祥院児童館等
- 5 予算： 1,880,000 円 ／ 決算： 1,847,051 円

### 1 事業内容

多世代間や子育て世代など様々な目的や趣向で人々が集まる場所を提供する。資格や知識技術を持っている方が活動出来る事業を実施し、市民の方の健康づくりや友達仲間作り、新しい楽しみや学びを見つけていただき、サロンの利用促進に繋げる。

#### ① 子育てサロン

##### ・児童館コラボ事業

スクラップブックング 2024 年 6 月 27 日(木) 10：00～12：00

ベビーマッサージ 2024 年 5/22(水)10/2(水) 2025 年 2/5(水) 10：00～12：00

親子ヨガ 2024 年 6 月 29 日(木) 10：00～12：00

##### ・親子で楽しむキラキラぬり絵：2024 年 4/14 5/12 6/9 7/14

10：30～12：00 全 4 回 実施

##### ・放課後学習会：月 2 回 17：00～20：00 全 21 回 実施

#### ② 今日は何の日？

##### ・筋力トレーニング：2024 年 4 月～2025 年 3 月 毎月 1 回 13：30～14：30 全 11 回

##### ・ららら♪うたの日：2024 年 4 月～2025 年 3 月 毎月第 2・4 金曜日

13：30～14：30 全 23 回 実施

##### ・いきいき食生活： 2024 年 4 月 26 日(金) 14：30～15：30

##### ・秋のハロウィンリース作り：2024 年 9 月 28 日(日)実施 14：00～16：00

##### ・アートクラフト： 2025 年 1 月 26 日(日) 実施 10：30～12：00

##### ・いきいき作品展

児童館作品展：2024 年 9 月 2 日(月)～9 月 14 日(土)来館者数：約 50 名

合同作品展：2024 年 2 月 12 日(水)～3 月 12 日(水) 来館者数：約 65 名

#### ③ 施設設備

・みんなのサロンプロジェクト：2024 年 4 月～2025 年 3 月 サロン利用者が気持ちよく利用できるようにスティック掃除機を設置し、児童館の寄付による玩具、絵本の補充

##### ・いきいきガーデン：2024 年 4 月～2025 年 3 月（随時）四季折々の花を植栽。

## 2 準備段階での工夫

- ① 絵本やおもちゃは購入せず、利用者さんや児童館から譲り受けたものを再利用した為、安全面と衛生面を意識して、小さい子が使うアイテムなどは特に注意して管理した。
- ② 開催事業集客のため、SNS と地域の回覧板や市民新聞への折り込み、各施設へのチラシ配架手配、近隣宅へのポスティングなど幅広い告知を行った。
- ③ 花壇は土壌改良をして苗や種から育てた。サロンの庭の手入れも定期的に行い、四季折々の花壇にして、来館者や近隣の方々に楽しんでいただいた。

## 3 事業実施による効果・達成度

### (1) 当初の事業効果、目標等

サロンの事業で集客を行ったことで、その後「自由来館」でサロンを使う方が増えてきた。子育てママの集まりや、趣味の着付け、ダンスの練習等にも利用するなど、若い世代が増えてきたのも嬉しい。

### (2) 事業実施による目標の達成度

地域内外から定期的に来られる方が増えている。当初目標にしていた「自由来館でのサロン利用」が増えていることが非常に嬉しい。

(アンケートより抜粋)

「大人も子どもも夢中で楽しめた」「家ではできない体験ができてうれしい」「専門の方に相談できて不安や疑問が軽くなった」「他の方のお話を聞くことで学ぶことができ、自分が気づかなかったことも、こういった場だからこそ共有できた」「こんな場所があるので嬉しい」「いろんな事業があるので楽しみ」

など、概ね好評をいただいた。

## 4 今後の抱負

地域の内外、多世代間、同じ趣味や立場の方の積極的な交流の場を提供していく。

また、新たな内容や流行しているものなどを事業として実施していく。

市民の方々に楽しんで参加していただけるサロン利用を促進していきたい。



スクラップブッキング



ラララ歌の日

キラキラぬり絵



いきいき合同作品展



児童館作品展



放課後学習会



筋力トレーニング



ハロウィンリース作り



いきいき食生活



いきいきガーデニング

1 利用料金の収入実績

〔 令和 6 年度実績：1,838,800 円（前年度比 116.8%）  
内訳 会議室等：1,838,800 円 〕

2 管理運営に係る経費の収支決算

別紙収支決算書のとおり

1 利用者満足度の把握状況

(1) 全センター共通窓口サービス調査

【実施時期】 令和 6 年 1 1 月実施

【調査項目】 窓口サービス

(2) センター独自アンケート

事業実施時にアンケートを実施

2 利用者満足度把握の結果

(1) 全センター共通窓口サービス

| たいへん満足 | 満足  | 不満 | たいへん不満 | 無回答 |
|--------|-----|----|--------|-----|
| 52%    | 48% | 0% | 0%     | 0%  |

(2) センター独自アンケート

いつも親切にしてもらっている。楽しい事業が多い。笑顔で対応してくれる。

3 意見等への主な対応状況

○人気のある事業は引き続き継続していくと同時に、利用者のご意見を参考にして満足度を上げていきたい。

どのようなことでも相談していただけるように、コミュニケーションを大切にする。

## 5. 指定管理者による管理運営業務の自己評価

- ・ 取り組んだ事業等の総括を記載してください。

貸館については、利用者件数と時間も前年よりさらに増えている。会議室 2 に鏡を設置し好評だったので、会議室 1 にも移動式のスポーツミラーを使っていただけるようにし、各部屋に空気清浄機を置くなどサービス向上に取り組んだ。

前年から引き続き利用者件数と共に利用時間も増えてきている。

サロン活用事業では、事業を通じてサロンを知り、若い世代が友達同士の集まりでサロンを利用するケースや、趣味を通じて集まる場所に繋がってきている。児童館との協働事業により、子育て世代のママさんサークルなどにも広く利用していただけた。

地域住民の人材発掘及び育成事業では、南青少年活動センターのオンラインセミナーを共催したことで内容が充実した。また、事業を通じて様々な方と交流が増えたことで市民セクターの活動の活性化に繋がってきている。

- ・ 今後、解決すべき課題等があれば記載してください。

会議室の利用は増加していて、和室も少しずつであるが利用の需要がありますが、料理室の利用増がまだまだ課題。料理室の設備（オーブン）を新しくし、蛇口の交換工事も行い、使いやすくなった。今後は SNS 等で情報発信し利用の促進に繋げていく。

- ・ 次年度に向けた対応について記載してください。

事業に関しては、引き続き、ジャンボリーの自立に向けた支援と、六斎保存会活動支援を地域の取組として各団体と協力しつつ、市民活動スタートアップ支援に一層力を入れ、自立していくまでサポート行い、貸館利用に繋げていく。

## 6. その他施設の管理運営に関する重要又は異例な事

- 施設の管理運営（事業の実施を含む）に当たって、何か重要又は異例な事項があれば記載してください。

例) 重大な事故やコンプライアンス違反等があった場合は、その概要、改善策等を記載

例) 年間事業計画にある事業の中で、実施できなかった事業があった場合は、その事業の名称及び内容、実施できなかった理由、中止した事業の取扱い（翌年度（令和 7 年度）に実施するのか、しないのか。）等を簡潔に記載

→ 特になし

### 【締め切り】

4 月 21 日(月)までに地域自治推進室へデータ 1 部+紙 1 部を提出

※ 地域自治推進室の確認後、紙の残部（17 部又は 18 部）を提出

※ 収支決算書は、4 月 12 日(月)までに提出してください。